

目 次 東大科哲の会会誌「科哲」27号

■ 卷頭言：嫌な日本語	村上 陽一郎	4
■ 総会記念講演：政治の言葉/言葉の政治 講演記録 「そんなつもりはなかった」は通用するのか？ － 講演記録をめぐって	編集委員会 藤川 直也	6 11
■ 特集：言葉をめぐって 言語行為としての嘘 言語に関わる無意識の思い込み 行為とは何か － ブッダとガンディーによる言葉の意味の読み替え 抽象概念の存在論と認識論 言説の脱構築 エポニムあれこれ 俳句の言葉、言葉の俳句 「大森荘蔵」の言葉 言葉に窮すること	野家 啓一 鈴木 孝典 平位 敦 畔上 耕介 中島 秀人 下坂 英 住田 友文 蓑手 奈保美 多羅 尾良吉	15 18 21 24 29 30 34 37 40
■ 談話会報告：日本学術会議問題とは何だったのか	編集委員会	42
■ 追悼 夏目賢一さん － 技術者倫理研究・教育に尽力 佐藤敬三さん － 白き山を目指して 福家皎さん － 技術者から教育者へ 武富保さん － 脳の生化学にかけた情熱 上野紘機さん － 豊かな感性で『科哲』に情熱を注ぐ フシギ人間 鈴木邦彦さん － ピアノ・シャシンキ・野鳥の会 愉快で豪快な男、川崎勝さん	隠岐 さや香 住田 友文 辻 篤子 多羅尾 良吉 武部 俊一 由紀子・齋藤・大熊 中島 秀人	44 48 49 51 53 56 57

■ 四方山話：自然、言葉、私	亀山 陽司	59
■ 私の編著		
世紀転換期の英米哲学における観念論と実在論	染谷 昌義	65
— 現代哲学のバックグラウンドの探究		
村上陽一郎の<科学・技術と社会>論	柿原 泰	68
— その批判的継承と発展		
■ 報告		
研究室の近況	三村 太郎	70
教員・卒業生の近況		72
校友会の報告	住田 友文	76
総会・理事会・諸活動の報告		78
会計報告		83
■ 理事会から		85
■ 会員役員名簿		87
■ 編集後記		88

題字：木村陽二郎 本文カット：大森莊藏